



健康

胃がん検診(集団)

日9月16日(火)・17日(水)・19日(金)・20日(土) 午前8時30分～10時30分

場保健センター

対市内在住の30歳以上の人
※過去に盲腸や帝王切開を含む開腹手術を受けた人は対象外

定各日80人

内バリウムによるレントゲン検査

※詳細は「令和7年度保健センター行事日程表」又は市HPをご確認ください。

費900円

※70歳以上と生活保護受給者証持参の人は無料

申・問8月4日(月)から直接又は電話で健康推進課へ。

☎24-3921

FAX 22-7435



市HP

若者健診・がん検診等

□若者健診

対市内在住の16～39歳で健診を受ける機会のない人及び生活保護受給者
定各日80人 費1,000円

申8月7日(木)から電子申請で申込み

※託児希望者は電子申請不可。電話で希望日、こどもの名前、生年月日などを伝えてください。

※電子申請での申込みが難しい場合はご連絡ください。

託児 各日15人(生後4か月～3歳児)

□がん検診等

対・費「令和7年度保健センター行事日程表」をご確認ください。

定各日100人

申8月7日(木)から直接、電話又はFAX(耳の不自由な人のみ)で健康推進課へ。

■共通事項

日9月10日(水)・11日(木) 場保健センター

当日受付時間 午前9時～11時※混雑を避けるため時間指定しています。

その他 若者健診と同じ日程で、がん検診等(大腸がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、結核検診、肝炎ウイルス検診)が受診できます。詳細は「令和7年度保健センター行事日程表」又は市HPをご確認ください。

※年齢は令和8年3月末日時点

※生活保護受給者証を持参の人は無料。予約時に伝えてください。

問健康推進課☎24-3921 FAX 22-7435



電子申請



市HP

市民病院・ワンポイントクリニック

アレルギー性鼻炎について

アレルギー性鼻炎は反復性のくしゃみ、鼻漏(水様性鼻汁)、鼻閉(鼻づまり)を3主徴(3つの主な特徴)とします。発症時期によって通年性アレルギー性鼻炎と季節性アレルギー性鼻炎に分けられ、季節性アレルギー性鼻炎の代表は花粉症です。

全国調査によるとアレルギー性鼻炎の有病率は平成10年から令和元年までの約20年間で著しい増加を認めており、特にスギ花粉症の増加が目立っています。令和元年の有病率は通年性アレルギー性鼻炎が24.5%、スギ花粉症が38.8%となっています。また、年齢層別有病率では通年性アレルギー性鼻炎では若年齢層、スギ花粉症では中高年齢層まで高率で、特に令和元年の調査では初めて5～9歳の低年齢層におけるスギ花粉症の有病率が通年性アレルギー性鼻炎よりも高率になりました。

アレルギー性鼻炎の検査は問診、鼻腔内所見、鼻副鼻腔X線検査、皮膚テストなどがあります。耳鼻咽喉科では問診、鼻腔内所見(粘膜の状態、水様性

耳鼻咽喉科医師

にしやまひでのり
西山秀徳



鼻汁など)を観察し、典型的症状を呈する場合は臨床的診断確定と判断します。

治療に関しては①患者とのコミュニケーションをベースに②セルフケアとしての抗原の除去と回避③薬物療法④アレルギー免疫療法⑤手術療法があります。

治療法の選択は重症度、患者のライフスタイルで決定します。アレルギー免疫療法は100年以上前から行われている治療法です。アレルギーの原因物質を含む治療薬を皮下に注射する皮下免疫療法や、舌下免疫療法という、アレルギーの原因物質を少量ずつ舌の下に投与することで、体質を改善していく治療も現在注目されています。薬物治療を行ってもくしゃみや鼻漏、鼻閉の改善が乏しい方は手術加療を検討してみてもよいかと思えます。また、アレルギー性鼻炎ではなく、副鼻腔炎(蓄膿症)を併発している場合もあるため、鼻のことでお困りの症状がある方は耳鼻咽喉科を受診することをお勧めします。

風しん予防接種費用の一部助成

妊婦を風しんの感染から守り、生まれてくる赤ちゃんを先天性風しん症候群にしないために、風しん予防接種費用の一部を助成しています。

対・妊娠希望の19～49歳の女性
・妊婦の夫で19歳以上の男性(事実婚含む)
・妊婦の同居者

助成額 3,000円(生活保護受給者は全額助成)

申請期間 予防接種を受けた日から1年間

申・問健康推進課

☎24-3921

FAX 22-7435



市HP



高齢者・福祉

みんなきらめけ!! ハッピー体操

介護予防を目的とした体操です。

ところ	9月
高坂丘陵市民活動センター	2・16日(火)
大岡コミュニティセンター	2・16日(火)
唐子地区体育館	3・17日(水)
大岡市民活動センター	4・18日(木)
北地区体育館	4・18日(木)
市民福祉センター	4・18日(木)
すわやま荘	16日(火)
南地区体育館	12・26日(金)
野本市民活動センター	5・12・26日(金)

時間 午前10時～11時30分(大岡市民活動センター・高坂丘陵市民活動センターは午後2時～3時30分)

対市内在住の60歳以上の人

持フェイスタオル(体操用)、バスタオル・ヨガマット等(敷物用)、体育館履き、飲物

※事前申込は不要。お住まいの近くの会場での参加をお願いします。

問総合福祉エリア

☎22-5561

FAX 25-3305

高齢介護課

☎21-1406

FAX 22-7731



市HP

スマートフォンで老齢年金の請求手続きができます

日本年金機構では、年金の未加入期間がない等の一定の条件を満たす人を対象に、スマートフォンやパソコンから老齢年金請求書の電子申請を行うことができるサービスを開始しました。対象者には、日本年金機構から送付する老齢年金請求書に電子申請の案内が同封されています。

問川越年金事務所

☎049-242-2657

ねんきんダイヤル

☎0570-05-1165

(050から始まる電話の場合は03-6700-1165)



日本年金機構HP

医療費通知の発送回数変更について

対後期高齢者医療被保険者

内令和7年度から後期高齢者医療に係る医療費通知の発送回数が年1回(2月)、封書での提供となります(令和5年度までは年3回送付、令和6年度は年2回送付)。お知らせする診療年月は令和6年11月～令和7年10月となるため、令和7年分の医療費控除の資料として医療費通知を利用する場合、11月と12月診療分は医療機関等から発行される領収書を利用してください。

問保険年金課☎63-5004 FAX 23-0076

配食サービス

食生活の改善と健康増進を図るため、栄養バランスに配慮した食事をお届けします。また、お届け時に安否確認をします。

対市内在住の身体的又は精神的な事情により調理等に支障のある人で、65歳以上のひとり暮らしの人や高齢者世帯の人など

費昼食1食あたり400円(普通食)
※治療食やおかずだけでも可。ただし、料金は異なります。

申・問高齢介護課

☎21-1406

FAX 22-7731



市HP

かんたん料理教室

日9月9日、10月14日、11月11日(火) 午前10時～正午

場松山市民活動センター

対市内在住の65歳以上の人

定20人(申込順)

内身近な食材を使った調理実習により、高齢期の栄養のとり方を学ぶ。

費各回400円(食材費等)

申・問8月4日(月)～9月2日(火)に直接、電話又はFAXで総合福祉エリアへ。

☎22-5561

FAX 25-3305



市HP

第2回スマイルウォーキング

日9月18日(木) 午前9時～11時30分
コース 大岡運動広場⇄串引沼(約4.5キロメートル)

集合場所 大岡運動広場

対市内在住のおおむね65歳以上の人
定30人(申込順)

内介護予防を目的にサポーターと共にゆっくりと歩く。

持タオル、飲物、雨具など

申・問9月4日(木)までに直接、電話又はFAXで高齢介護課へ。

☎21-1406 FAX 22-7731

2分で簡単！認知症チェックをしませんか？

自分や家族のことで「認知症？」と感じたときに、市HPで気軽にチェックすることができます。チェックサイトには「家族・介護者向け」と「本人向け」の2種類があり、個人情報の入力は一切不要で、2分程度でチェック可能です。医学的診断にはなりませんが、定期的な健康チェックとしてぜひご活用ください。

チェック後には「相談先」や「認知症予防の10カ条」など、暮らしに役立つ情報も表示されます。

問高齢介護課

☎22-7733

FAX 22-7731



市HP